

脳神経外科専攻医カリキュラム

1. 目標

脳神経外科領域における専門的知識や技術を習得し日本脳神経外科学会専門医を取得する。
更に、神経内視鏡・血管内手術・脊髄外科等の subspeciality 分野における研修も行い各認定医・専門医の取得にも努める。
部長等の指導のもとに、少なくとも年1回は脳神経外科及び関連学会などにおいて発表を行い成果を論文としてまとめることが望まれる。

2. 研修スケジュール

年度	
1年度	脳血管撮影・脊髄造影等の検査手技習得、手術体位・頭位の設定 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術、水頭症シャント術、急性硬膜上・下血腫 除去術、頭蓋陥没骨折整復術、脳内血腫除去術（開頭及び定位脳手術） などの手術適応決定とそのマネジメント。
2年度	小脳出血除去術、脳腫瘍摘出術（容易なもの）、経鼻的脳下垂 体腫瘍摘出術などの手術適応決定とそのマネジメント。
3年度	脳動脈瘤ネッククリッピング（容易なもの）、脳腫瘍摘出術 S T A - M C A 吻合術、頸椎椎弓形成術などの手術適応決定 とそのマネジメント。
終了後の予定	特殊な症例・難易度の高い手術の習得 subspeciality 部門における研修・技術習得

3. 診療科の特徴

当院は名古屋大学脳神経外科の関連病院で、日本脳神経外科学会が定める専門医制度研修指定施設であり合計6年をもって日本脳神経外科学会制定の脳神経外科専門医の研修コースとすることができる。

4. 研修体制

1) 教育病院の指定の有無

日本脳神経外科学会 A 項訓練施設(A-322)
日本脳卒中学会認定研修教育病院

2) 研修カリキュラム

日本脳神経外科学会「学会認定医プログラム」に準拠。

3) 取得可能な認定医および取得可能な時期

6年終了をもって日本脳神経外科学会専門医試験の受験資格を得る。

4) スタッフ体制

副院長(部長兼任)1名、部長1名、副部長1名、常勤医1名、専攻医3名、研修医 1~2名

5) 症例検討会、抄読会等のスケジュール

- | | | |
|----------------|-------------|-----------|
| (1) 症例検討会: | 毎月曜日 | 18時~20時 |
| (2) 抄読会: | 第1・2・4・5金曜日 | 8時30分時~9時 |
| (3) 合同カンファランス: | 第3金曜日 | 8時30分時~9時 |
| (4) その他 | 必要に応じ適宜開催 | |

6) 主な参加学会

日本脳神経外科学会(総会・地方会)
日本脳神経外科コンgres
日本脳卒中学会
日本神経内視鏡学会
日本脳神経血管内治療学会
日本脊髄外科学会
その他

7) 定期的に参加する研究会等

- | | |
|------------------|-----|
| (1) 東三河脳神経外科懇話会 | 年4回 |
| (2) 東三河脳卒中懇話会 | 年2回 |
| (3) 東三河脳神経外科セミナー | 年2回 |
| (4) 三河神経外傷フォーラム | 年1回 |

5. 主な経験目標

以下の項目については、日本脳神経外科学会および名古屋大学脳神経外科の定めるカリキュラムに準拠する。

1) 診察法・検査・手技

(1) 診察法

(2) 検査法

(3) 基本的手技

(4) 基本的治療法

2) 経験すべき症状・病態・疾患

(1) 症状

(2) 病態

(3) 疾患

3) 研究会・学会発表・論文発表

(1) 学会発表 以下の学会のいずれかに年1回以上の発表を行う。

日本脳神経外科学会、同地方会など

(2) 論文発表 以下の学会誌のいずれかに1編以上の掲載を行う。

日本脳神経外科学会誌など